

7/3(水)19:00~統合説明会(神林中学校)

参加者:神林中学校 PTA 保護者 5名・神林中学校運営協議会 7名・神林区長会 7名
神納小学校 PTA 保護者 15名・神納小学校運営協議会 7名
平林小学校 PTA 保護者 11名・平林小学校運営協議会 8名

開会

本日の検討会の趣旨は?

令和9年度初を目途に神林中学校と岩船中学校の統合することへの合意を得る検討会です。

令和9年度初に統合を目指すということで理解してよいか?

統合にあたりいくつかの課題があると想定していますが、教育委員会としては、令和9年度初に統合したいと計画しています。

神林中学校は統合して間もないため、あらためて統合するのは少し早いと思います。

状況は教育委員会としても承知しています。

統合するときの使用する校舎は、神林中学校になりますか?

使用する校舎は、合同統合検討会で協議の上、決定します。

令和9年度に統合となると学級数が3つになる学年があると思いますが?

中等教育学校の定数など、不確定な要素があり、正確な生徒数を把握できませんが、場合によっては、3クラスとなる学年が生じる場合も考えられます。

どちらの校舎をつかう場合でも学級数相当数の教室は、工夫することで確保できると考えております。

使用していない特別教室等がありますので、空き教室を転用することで増築しなくても確保できると考えます。

平林中学校、神納中学校が統合して10年経過しておらず、令和9年度はある程度生徒数が確保できるので、統合は早い気がします。

神林中学校に限って言えば、ある程度生徒数は確保できるかも知れませんが、岩船中学校を考えるとなるべく早く統合の上、多くの生徒を確保し切磋琢磨する機会を確保したいと考えます。

統合するととなると両校閉校となりますか?

二つの学校が統合するとき、両校閉校の上、新しい学校とするときと、一つは閉校の上、もうひとつの学校に組み込まれる統合があります。

後者の場合、学校名や校歌等はそのまますることになります。
統合の形態は、合同検討会にて協議の上、決めることとなります。

統合について生徒の意向は？

既に実施したアンケートについて生徒と話しあって回答した家庭もあると想定しています。
今後、生徒にアンケートを実施することは考えていません。

特別支援学級に在籍する生徒の中には、授業によっては通常学級で学習することもあることも視野に教室の確保を検討いただきたい。

教室数を確保する際は、様々なケースを想定した上で検討いたします。

小規模校でも、円滑丁寧な学習ができていると思います。

このまま経過しますと、児童生徒数の減少が続き複式学級が生じることが想定されます。

また、単学級の場合、生徒同士の関係に亀裂や違和感等が生じたとき、クラス替えによる解消ができないというデメリットもあります。

また、学級数が少ないと、全教科の教諭を確保できないことが生じる場合もあります。

このようなことから小規模校が統合して、より良い教育環境を確保したいと考えます。

児童生徒数の推移の資料を見ますと仮に統合しても令和17年以降、単学級となる学年が生じるがそのときまた統合となりますか？

今後生徒数が減少し続けることが想定されますが、今後あらためて統合することは現時点では検討していません。

教育委員会としてお聞きします。岩船中学校の統合検討会で統合すると岩船地区の特色が薄まるのではないかと危惧する意見がありましたが、神林中学校でも同様のことが考えられますか？

統合検討会では、保護者の意見を尊重し、地区の住民としての意見は、別の機会で述べたいと思います。

岩船中学校区でも同様の統合検討会を実施済みですがその結果は？

合同統合検討会に進んでも良いとの合意は得ましたが、検討会の様子やこれまでの進捗状況を町内等に持ち帰って説明、今後意見をまとめた上で、教育委員会に提出していきたいとの提案もいただきました。

今後統合を協議する中で、不都合なことも提案いただきたい。

今後様々な条件、資料を提案した上で、望ましい教育環境の検討をお願いしたい。

統合を協議する中で、統合時期を変えることもあり得ますか。

今後の協議の中で、統合時期を変えるべき課題等が生じるようであれば変えることもあり得ますが、教育委員会としては令和9年度初を目指したいと考えます。

今後合同統合検討会へ進むことへ合意をいただく。(拍手)

閉会